

今後のフォローアップ

資料4

○ビジョン及び行動計画を着実に進展させるため、ビジョン策定委員会を発展解消し、「薩摩川内市次世代エネルギービジョン推進会議(仮称)」を設置する。

現状

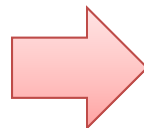
1. ビジョン及び行動計画の策定
2. 具体的事業の一部実施
(例:スマグリ実証試験)

課題

1. 事業実施主体の明確化、及び、事業者間の連携方策
2. 事業資金の確保と調達方法の明確化
3. 市民の巻き込み方策

ビジョン策定委員会で、累次に亘り指摘。

解決
方策



本市次世代エネルギービジョン推進会議(仮称)

1. 目的
(1) ビジョン及び行動計画の進捗に係る情報共有
(2) 具体的事業実施に係る意見集約
(3) 地域との対話や国の政策に係る情報共有
2. 構成
(1) ビジョン策定委員会委員(オブザーバー含む)
(2) 川内商工会議所会頭、薩摩川内市商工会会長
(3) 議事次第内容に応じ、外部より専門家を招聘
(例:金融機関)
3. 機能
(1) 新規事業の実施に際しての助言
(2) 実施事業の進捗等に対する助言
(3) 関連事業の対外PRについての検討
4. 開催頻度
年2回程度(例:9月頃と翌年2月頃)

市役所を中心に
事務局を構成

情報
提供

薩摩川内市次世代エネルギー導入促進協議会
(3月25日現在で59社)